

広川町 全戸配布	<稲むらの火の館> やかた だより	第46号 H26・1月	年に一度は 館に行こう！
-------------	-----------------------------	----------------	-----------------

○平成26年新年おめでとうございます。

お掃除ボランティア、生け花ボランティア、館ボランティア、そして、語り部サークルの皆さん昨年中は有り難うございました。**本年もよろしく願い申し上げます。**

館にとって、平成23年・24年は大変忙しく、また、慌ただしく過ぎていきました。昨年は今までのようなことはなくなりましたが、それでも秋の行楽シーズンには、一般、小学生含めたくさんのお客様が来館されました。

町民の皆様には、何かとご迷惑をおかけしたと思いますが、今後も何とぞご理解とご協力の程お願い申し上げます。

また、濱口梧陵記念館は、地域の交流センターとして建てられています。町民の皆様にもたくさんご利用いただき、身近な梧陵記念館にして頂きたいと思っています。やかただよりも掲載していますが、新しい展示も増え、大変充実した記念館となっています。お気軽にお立ち寄り下さい。

稲むらの火の館
館長 熊野 享

○今、やかたでは・・・

12月より、湯浅町の行灯アート展の優秀作品17点を2月末まで3ヶ月間お借りして展示しています。

この館に溶け込み、華やかで雅やかな日本情緒を感じられます。見学にお越し下さい。きっと感動されるのではないかと思います。

記念館玄関



記念館廊下

○お客様の声コーナー

*前に来たときも3階でお話を聞きました。「前にも聞いたしなあ・・・」とっていたのですが、内容が全然違って、バックの津波の写真や話も新しく、満足しました。良かったです。

(自治会でご来館の女性)

*3D映画を小学生の団体と満席で見て下さったご夫婦。

混雑をお詫びすると、「いえ、かえって良かったです。今は夫婦2人暮らしなので、久しぶりに賑やかで楽しい時間でした。」とおっしゃって下さいました。

*ずっと来たいと思っていて、やっとこれ来ました。でも、団体で来たのもう少しゆっくり見学したかったです。本を購入したので、帰ってから読みたいと思います。

(団体でお越しの男性)

<稲むらの火の館の紹介>

濱口梧陵記念館／津波防災教育センター

TEL : 0737-64-1760 / FAX : 0737-64-1761

<http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamura-no-hi/>

*開館時間：午前10時～午後5時（受付終了4時）

*休館日：月曜日・火曜日（祝日開館）

年末年始（12/29～1/4）

裏もご覧下さい。

<p>2面 広川町</p>	<p><稲むらの火の館> やかたただより</p>	<p>平成26年 第46号</p>	<p>いざという時 あなたは！</p>
<p><梧陵シリーズ5> <儀兵衛の章③ (39才~50才) > ~人材育成、学問の発展に貢献~ 「目下の急務は学校を起こし、文武を励まし、人材を育成することである」</p> <p>〔今、急いで取り組むべきは、学校制度を整え、文武を奨励し、人材を育成することである。〕</p> <p>「学問の要は安民にあり、安民の本は修身にあり」</p> <p>〔学問においては孝行、勤勉を徳とし、自分の行いを正し、身をおさめることが肝要である。〕</p> <p>これは、梧陵が定めた藩学習館および耐久社学則の第1条の言葉です。</p> <p>国づくりを人づくりに託し、教育改革に情熱を燃やした梧陵は、平常から信奉する「济世利民」の思想を端的に表すこの言葉を、両学校の学則冒頭にて喝破しました。</p> <p>梧陵の医学発達への貢献は、多くの蘭学医を養成し、現代にも残る礎を築きました。</p> <p>またこの時期、福沢諭吉らとの出会いから、さらに人材育成、教育改革へと力を尽くします。</p> <p>「住民の安全と健康、人たるに値する生活の保障」が政事の基本的課題であることは、「人類普遍の原理」にほかならない。この実践こそが、梧陵にとっての「人たるの道」であったのです。</p> <p>『この人は少年の時より文に志し、洋書こそ読まざれども博識の士なり』</p> <p style="text-align: right;">福沢諭吉</p>		<p><5・7・5防災標語></p> <p>昨年1年間、館に来られた小学生を対象に募集しました、「5・7・5防災標語」の優秀作品を今月号より載せていきます。</p> <p>【1月・2月作品 76編の応募がありました】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. すぐにげよ ひなんばしよの たかいはしよ 湯川小学校 1年 男子 2. いなむらの むかしのはなし ためになる 京都府橋本小学校 2年 男子 3. ひなんばしよ いつも頭に いれておく 河内長野市立長野小学校 4年 女子 4. じしんでも あわてずにげよ 高台へ 上富田町立岡小学校 5年 女子 5. さあにげろ おそれていたって おそいだけ 上富田町立岡小学校 5年 女子 6. いなむらの 火を思い出し すぐにげよ 上富田町立岡小学校 5年 女子 7. ごりょうさん いっぱいつまる 火のやかた 広小学校 6年 女子 8. つなみはね れきしにきざむ だいさんじ 和歌山市立山東小学校 4年 女子 9. 地震です 声かけ合って 高台へ 清溪小学校 6年 男子 10. ひなんしろ みんなで声かけ 助け合い 南広小学校 4年 女子 11. つなみはね きけんをのせて やってくる 和歌山市立楠見西小学校 4年 女子 12. がんばって かぞくでにげる たすけあい 上岩出小学校 4年 女子 13. じしんきた つなみもくるぞ さあにげろ 田辺市立上山路小学校 5年 女子 <p>○稲むらの火の館は1月5日(日)から開館いたします、6日(月)・7日(火)は休館日です。</p>	